

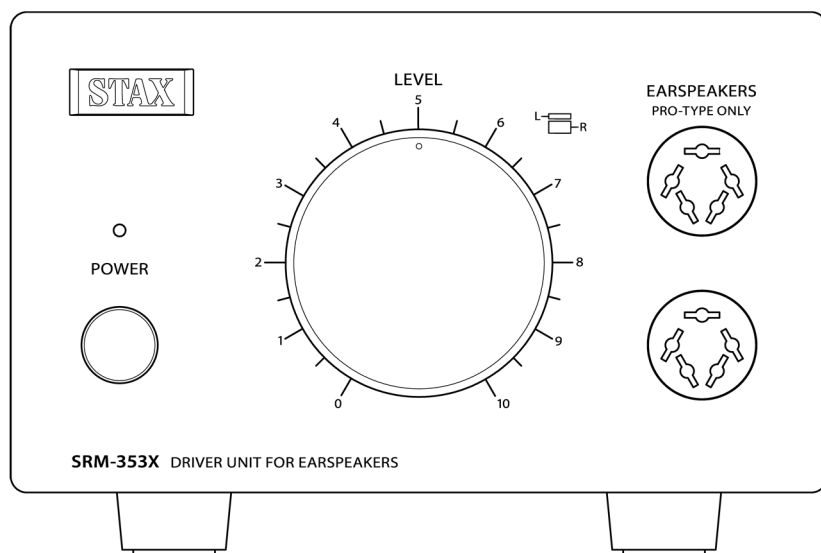
SRM-353X

DRIVER UNIT FOR EARSPEAKERS

取扱説明書

このたびはスタックスのイヤースピーカー用ドライバーユニットSRM-353Xをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機の音質、性能をフルに発揮してお使いいただくため、また安全にご使用いただくためにこの説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

お読みになったあとは保証書と共に必ず保存しておいてください。



この製品は高電圧を内蔵しています。危険ですから、絶対に分解したり改造しないようにお願い致します。

CAUTION!



This product operates with a high voltage. It is extremely dangerous to attempt to dismantle or modify the unit in any way, and under no circumstances should any such attempt be made.

STAX®

安全にお使いいただくために（初めにお読みください）

●ご使用前に・・・絵表示について

この説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示を使用しています。その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
左の例は感電注意






この記号は禁止の行為を告げるものです。
左の例は分解禁止





この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
左の例はプラグをコンセントから抜く

警告

	<ul style="list-style-type: none">●ぬれた手で電源プラグまたはイヤースピーカーのプラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。●表示されている電源以外は使用しないでください。●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。●放熱用の上面の通気孔は塞がないでください。●ドライバーユニットの内部に金属・液体・物等を入れないでください。●イヤースピーカー用出力端子に触れないでください。
	<ul style="list-style-type: none">●煙が出たり、変な臭いまたは音がしたら、すぐに使用を中止して電源を切ってください。そのまま使用すると、火災・感電などの危険性があります。お客様が修理されるのは危険です。修理は販売店か当社サービス課までご依頼ください。
	<ul style="list-style-type: none">●裏ぶた及びカバーは外さないでください。●分解または改造をしないでください。

注意

	<p>本製品は以下のような場所に置かないでください。けが及び故障の原因になることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">●振動または衝撃が加わる場所や傾いた場所や直射日光のあたる場所。●水気・湿気・ホコリの多い場所。●温度差の激しい場所または熱を発生するものの近く。（ストーブ、ヒーター等）●本機の上に重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下してけがをする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●落としたり、衝撃を与えること。●音量を上げすぎない：大音量で聴くことは耳を痛める原因になります。やや控えめな音量で聴くことは、耳のため製品のためにもお奨め致します。

特長

SRM-353Xはスタックスのエレクトロスタティック（静電）型イヤースピーカーを、より理想的にドライブするために生まれた専用のドライバーユニット（アンプ）です。

- RCA入力に加えXLRバランス入力を搭載。再生機器との接続の幅が広がりました。
- 初段にオリジナルの厳選したローノイズデュアルFETを採用し、カップリング・コンデンサを使用しない全段直結AクラスDCアンプ構成。情報量の多い素直な音質を実現しました。
- 出力段にブラッシュアップしたエミッターフォロワーを採用。高域のダイナミックレンジの拡大と音質の向上を図りました。
- 各部品は音質・性能を考慮し、経時変化の少ない部品を厳選して使用しました。
- スタックス伝統の贅沢な非磁性アルミ合金によるシャーシ。

使用上のご注意

- RCAピンジャック入力とXLR入力の切換は、リアパネルの「XLR/RCA」切換スイッチで行います。また、XLRとRCAは同時に接続してお使いになれませんのでご注意ください。使用しない方のケーブルは必ず外してください。
- 本機の内部には高電圧の部分があるため危険です。トップカバーや底板を外したり、水に濡れやすい場所やホコリの多い場所での使用は避けてください。
- 本機は動作中発熱します。本体上下の通気孔を塞がないでください。また、放熱を良くする為、壁や他の機器から十分離して設置してください。
- イヤースピーカーは低ひずみのため、つい音量を上げ過ぎる場合があります。大音量で長時間の視聴は、耳のために良くありませんのでご注意ください。
- 本機はパワーアンプ等の近くに置くと、ハムが出る場合がありますので、ご注意ください。
- 本機は横にして使用しないでください。
- 電源コードは本機専用です。付属しているコード以外のご使用にならないでください。
- 長期間ご使用にならないときは、電源コンセントから電源コードを抜いておいてください。

ご使用方法

- 接続の前に「パワースイッチ」がオフになっているのを確認してください。
- リアパネルの入力端子(RCAまたはXLR)にお聴きになるソース機器を接続します。使用する入力端子に応じ「XLR⇄RCA」切換えスイッチを正しくお選びください（XLRとRCAの同時接続はできません。使用しない方は必ず外してください）。
- ご使用になるイヤースピーカーをフロントパネルの「イヤースピーカーコンセント」に差し込みます。
- リアパネルのACインレットに付属の電源コードを差し込み、電源プラグを電源コンセントに差し、「パワースイッチ」を押すと電源が入ります。
- ボリュームつまみを徐々に右に回して最適な音量に調整してください。つまみをL, Rそれぞれ別々に回すと、左右のバランスを調整できます。
- 上記以外の接続方法としては、市販の「ミニステレオプラグ→RCAプラグ」の変換ケーブルや変換のコネクターを使用すると、TVのヘッドフォン端子やミニジャックを装備しているポータブル機器と繋いで使用することができます。

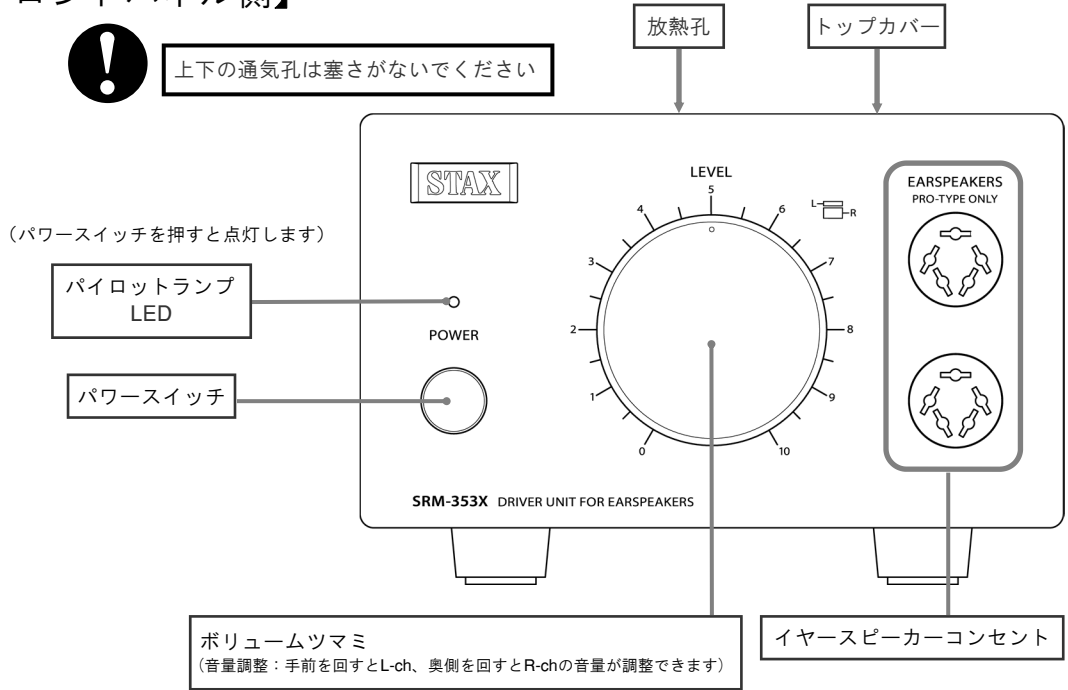
お手入れについて

- 電源コードをコンセントから抜き、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは布を水に浸し、よく絞ってから汚れをふき取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールは、塗装や印刷などが剥けることがありますので使用しないでください。化学雑巾は付属の説明をお読みいただき、使用できるか確認の上ご使用ください。

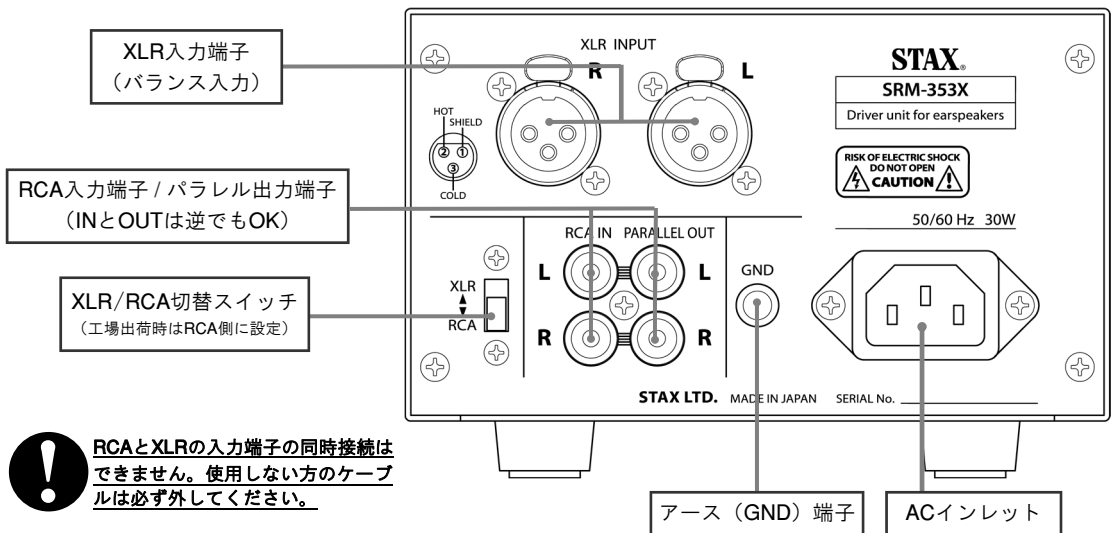
各部の名称

本書のイラストは説明の為簡略化していますので、実際の製品とは多少異なります。ご了承ください。

【フロントパネル側】



【リアパネル側】



アース (GND) 端子：

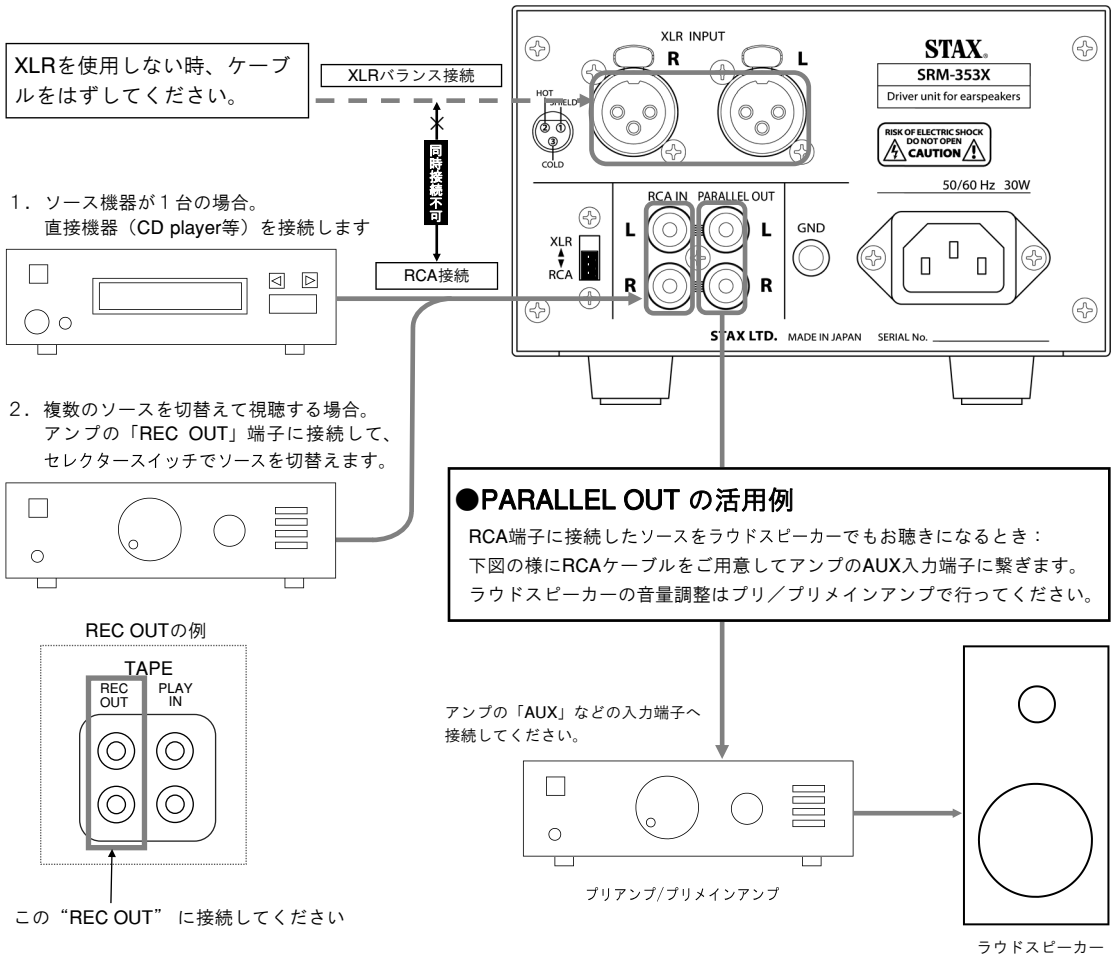
ハム音が出る場合、他の機器のアース端子又はネジ等の金属部分や、大地アース等に接続してお試しください。

接続の例

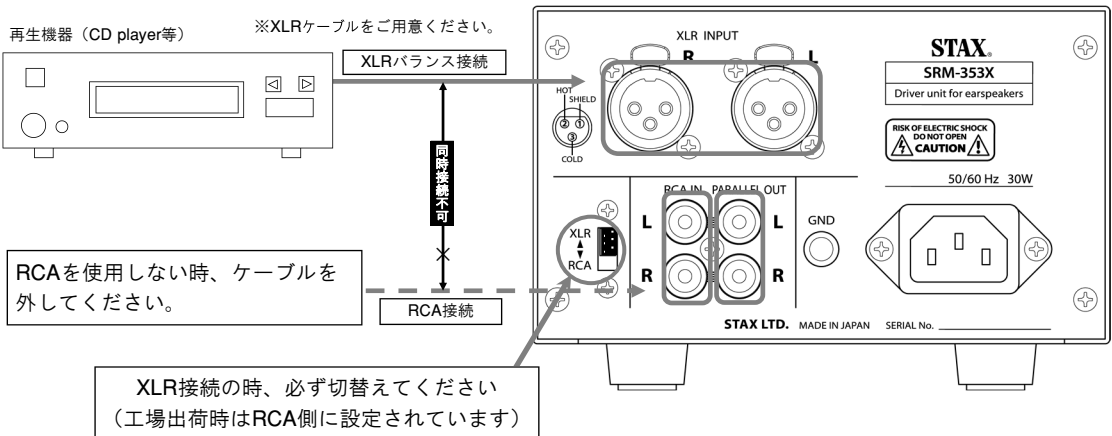
【RCA接続の場合】



RCAとXLRの入力端子の同時接続はできません。
使用しない方のケーブルは必ず外してください。



【XLR接続の場合】



※ソース機器とXLRの極性が合わないときは、市販の極性変換用のコネクタ又はケーブルを使用してください。

サービスノート

音が出ない

- 電源コードはコンセントに差し込まれていますか。
- パワースイッチはONですか。
- パイロットランプLEDは点灯していますか。
- 接続ケーブルに異常はありませんか。

音が歪む

- A C電源電圧が異常に低下していませんか。
- 音量を上げ過ぎると歪みます。

左右で音が揃わない

- 入力信号は正常ですか。
- ケーブルなどに接触不良はありませんか。
- 左右でアンバランスが発生する場合、2重軸のツマミを調整することによって揃える事ができます。

ハム音が出る

- 入力端子は正しく接続されていますか。
ケーブルのアース側が浮いているとハム音が出る場合があります。
- ハム音などが出る時は、本機のアース (GND) 端子と他の機器のアース等を接続してみてください。
(4ページを参照してください)
- 接触不良はありませんか。
- 電源電圧は90~100V間にありますか。
- 機器同士でハムを誘発する場合があります。特に大型トランスを使用した機器、電子レンジが近くにありませんか。それぞれの距離を離してください。

製品の修理につきまして

- 故障の症状をできるだけ詳しく書いたメモを添えて、弊社サービス課又はお買い求めになった販売店までお持ちいただくか、お送りください。
- お送りいただく場合は製品の箱に入れ、無ければ製品より一回り大きな箱をご用意して、新聞紙などを丸めてクッションにしてから梱包してお送りください。
- 紛失などのトラブルが起きないように、配達の確認ができる宅配便などをご利用ください。

※弊社ホームページ上から修理についてのご質問をお受けすることができます。 <http://www.stax.co.jp>

規格

- 周波数特性：DC～90KHz / SR-L300 1台使用時
- 定格入力レベル：100mV / 100V出力時
- 最大入力レベル：30V r.m.s. / ポリウム最小時
- 増幅度：60dB
- 高調波歪：0.01%以下 / 1KHz / 100Vr.m.s. SR-L300 1台使用時
- 入力インピーダンス：50KΩ、バランス時50KΩ×2
- 入力数：RCA 1, XLR 1 (排他的使用)
- 最大出力電圧：400V r.m.s. / 1KHz
- 標準バイアス電圧：DC 580V
- 電源電圧：AC100V / (50/60Hz)
- 消費電力：30W
- 動作周囲温度/湿度：0～35℃/90%
(但し結露しないこと)
- 外形寸法：(W) 150 × (H) 100 × (D) 360mm
(ツマミなど突起物含む)
- 重量：3.0kg
- XLR 極性：①Shield (GND) ②Hot, ③Cold
- 備考：パラレル出力端子 (RCA) 付

※本機の規格および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

※この製品は100V / 日本国内専用となっております。
※日本以外でご使用になった場合、製品の保証は無効になります。

The warranty of this product is valid only in Japan.

付属品

電源コード	1
RCAピン・ケーブル	1
保証書	1
取扱説明書	1

STAX®

有限会社スタックス

〒354-0004 埼玉県富士見市下南畑3798-1

TEL : 049-293-1891, FAX : 049-293-1892

※※電話・FAXによるお問い合わせについて※※

- ・電話番号：049-293-1891
- ・FAX番号：049-293-1892
- ・受付時間：9:00-12:00, 13:00-17:00
- ・受付日：弊社休日および祝日を除く月曜～金曜